

# 嬬恋村における浅間山の噴火に備えた 事前防災行動計画（タイムライン）の取り組み状況

平成27年8月

NPO法人 環境防災総合政策研究機構  
環境・防災研究所

# 本取り組みの目的と検討の流れ

- 大規模な火山噴火災害を考えた場合、その対応範囲は広域を対象としたものとなり、関係する主体や対応行動も多岐にわたる。
- 噴火が差し迫った状態や噴火直後から調整を行うのでは無く、事前に具体的な防災行動計画を定めることにより、被害を軽減することが本取り組みの目的である。
- 火山災害を対象とした事前防災行動計画(タイムライン)の検討は全国でも例の無い取り組みであり、他の火山地域の参考事例となる。
- 噴火と影響を正しく理解した上で、『命を守る行動』を全体で考え、作成したタイムラインを訓練等で試行するという流れで検討を進めていく。(知る→考える→試行する)
- 平成27年内に試行案のとりまとめを目標。

# 検討の進め方(イメージ)

「孺恋村のみなさん」を中心として検討会全体でタイムラインを作成

噴火と影響を知る

- 浅間山の噴火現象と災害を学ぶ
- 地域や個人への影響を理解する

命を守る行動を考える

- 噴火シナリオと被災回避行動を考える
- それぞれの役割を議論する

試行する

- 訓練等で試行してみる
- 検証→改善で備える

有識者アドバイザー  
防災機関

噴火現象  
災害  
噴火シナリオ  
ワークショップ支援

# 第1回検討会の概要

- 事前防災行動計画(タイムライン)に対する認識共有
- 浅間山の火山活動と火山情報に関する話題提供
- 甚大な被害を及ぼした天明3年の浅間山大噴火と同様の噴火が発生した場合の影響と課題について(ワークショップ形式で意見を整理)



# 検討会委員

【会長】	熊川 栄	孺恋村村長
【座長】	松尾一郎	CeMI環境・防災研究所 副所長
【副座長】	藤井敏嗣	火山噴火予知連絡会会長、CeMI環境・防災研究所 所長
【アドバイザー】	荒牧重雄	東京大学名誉教授
	石原和宏	火山噴火予知連絡会副会長、火山防災推進機構 理事長
	池谷 浩	砂防地すべり技術センター顧問、CeMI環境防災総合政策研究機構 理事

## 【委員】

- 孺恋消防団
- 孺恋村婦人消防隊
- 孺恋村民生委員
- 孺恋村教育委員会
- 孺恋村連合婦人会
- 孺恋村農業協同組合
- 孺恋村観光協会
- 孺恋村商工会
- 孺恋村住民
- 上信越高原別荘地防犯協力会
- 社会福祉法人孺恋村社会福祉協議会
- 関東地方整備局利根水系砂防事務所
- 気象庁浅間山火山防災連絡事務所
- 群馬県総務部危機管理室
- 群馬県中之条土木事務所
- 群馬県吾妻振興局吾妻行政県税事務所

- 株式会社プリンスホテル一般自動車道
- 東京電力(株)
- 東日本電信電話(株)
- (株)NTTドコモ群馬

## 【オブザーバー】

- 長野原町
- 安中市
- 高崎市
- 小諸市
- 佐久市
- 軽井沢町
- 御代田町
- 長野県危機管理部危機管理防災課

【事務局】 孺恋村総務課

【ファシリテータ】 CeMI環境・防災研究所